

議会を観ての生の声

6月定例会の傍聴者数のべ27人、ライブ配信再生回数632回 録画配信再生回数248回(7/20時点)

子どもたちが安心して暮らせることを一番に考えてほしい



さきだ きくこ
笹田 喜久子さん
(杉水)

姉に誘われて初めて議会の一般質問を傍聴しました。

傍聴して感じたことは、質問をされる議員さんは課題を解決するために現場に足を運んで調査をしたうえで質問をされていること、そして質問に対して真剣に答弁をされていることで町が良くなっているのだと思いました。

議場では、全議員さんがタブレットPCを活用して他の議員さんの質問も真剣に聞かれている姿が印象に残りました。

私が住んでいる護川小学校区には、新たに工業団地が整備される予定になっていますが、子どもたちが安心して暮らせることを一番に考えてほしいと思います。

議会だより創刊時から見えています。

住民と議会・住民と行政の懸け橋となり、住民自治の拡大と強化につながり住民総参加型のまちづくりの一助となることを目的に創刊されたと聞いています。

議会での活動、特に議決が内容をわかりやすく、町民の皆さんが興味をもって読んでもらえるようにと創意工夫され、しっかり励んでおられると思います。

今回の議会を傍聴して思いますが、議会の一般質問は質問する議員も答弁する執行部ともに、十分に内容を精査し、通告制のもとに、研究と準備を十分に行うことが必要であり、議員の最も重要な活動の一環であり、根拠に基づいた質問・質疑はまちづくりへ大いに貢献できるものでしょう。行政全般に意見を述べる議員固有の権能として与えられる内容について詳しく知りたい方は多いと思います。

議会だよりに掲載されるそれら議会の審議の内容は、町全体の今後の発展に大きく影響するものなので、内容を充実させ、今以上に多くの皆様に詳しく読んでいただく内容になるよう期待しています。



なかやま じゅんひで
中山 純秀さん
(鳥子川)

次回定例会は

9月1日(金)開催予定

(日程は変更になる場合があります)

日程 9月1日(金)～15日(金)(予定)

会場 庁舎 4階 議場

議会広報編集特別委員会

編集 (委員長) 三宮 美香 / (副委員長) 豊瀬 和久
(委員) 時松 智弘 / 田代 元気 / 大村 裕一郎

発行責任者: (議長) 桐原 則雄

令和5年8月1日 第104号 発行/熊本県菊池郡大津町議会

編集/議会広報編集特別委員会 印刷/株式会社キャップ

〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

●●●●● 編集後記 ●●●●●

Honda 熊本が東京ドームで行われる都市対抗野球大会への出場決定や南阿蘇鉄道の肥後大津駅乗入れなど町内で嬉しいニュースが続いております。そして、大津町でも夜市の開催などコロナ前の活気が戻りつつあります。

しかし、この季節は大雨や台風等の災害が心配になる時期でもあります。

議会としても継続して取り組むべき課題ではありますが、その取組を議会だよりでしっかり発信できるよう精進してまいりたいと思います。 (大村)